

使用上の注意

Fiery Color Profiler Suite、バージョン 4.1

本書には、このリリースに関する重要な情報が記載されています。インストールを始める前に、この情報をすべてのユーザーに知らせてください。

メモ：本書では、Fiery Color Profiler Suite を「Color Profiler Suite」と表記します。

このバージョンでの最新情報

このバージョンの Color Profiler Suite では、以下の機能が新たに追加および強化されました。

- Fiery XF から Color Profiler Suite にアクセスする場合のワークフローが統合されました。
- 測定ページ用の新しいパッチレイアウト。
 - 46- パッチレイアウトでは、携帯型測定器を使用した最速のプロファイル化メソッドが可能です。
 - 4028- パッチレイアウトでは、EFI からの工場出荷時設定のプロファイルと同等の最大色精度が可能です。
- **Printer Profiler** で新しいプロファイルの設定が使用できます。
 - 比色分析精度の最適化 - このオプションは最適化を使用して dE を減少させます。プロファイルを印刷の検査に使用する場合、このオプションを使用します。
 - 彩度の混合: CIECAM の彩度設定 - 彩度レンダリングインテントを使用している場合、この設定を使用してより自然な色を作り出します。
 - 知覚マッピング: CIECAM のプレゼンテーション設定 - プレゼンテーションレンダリングインテントを使用している場合、この設定を使用してより自然な色を作り出します。
- 追加プロファイル設定のプリセット（保存済み設定）が **Printer Profiler** で使用できます。
 - EFI VUTEk TX3250r Direct Print - VUTEk ダイレクトメディア用です。
 - EFI VUTEk TX3250r Transfer Print - VUTEk 転送メディア用です。
 - Inkjet Default - インクジェットプリンターをプロファイル化する際の最小 dE 用です。プロファイルを印刷の検査に使用する場合に使用します。
 - トナー - トナーベースのプリンターをプロファイル化する際に最小 dE で汎用の黒を生成します。



- ローカルファイルシステムからプロファイルをより簡単に選択できます。
 - プロファイルを選択する場合、ローカルファイルシステムを参照してプロファイルを探することができます。
 - プロファイルを特定の場所に保存する場合、その場所はプロファイルの場所のリストに自動的に追加されます。
- 新しいプロファイルを作成した後に、Printer Profiler から Device Linker を起動することができます。
- スポットカラーを最適化した後に、スポットカラーの見本を印刷することができます。
- Monitor Profiler でガンマ設定の範囲が拡張されました。
- Color Profiler Suite の更新プログラムが、サポートと保守の契約期限に関する情報を提示します。

測定器

(Mac OS) iO テーブルが再接続後に認識されない

iO テーブルが接続された Mac OS で Color Profiler Suite を実行している状態で、iO テーブルまたは分光光度計のいずれかを取り外して再接続すると、iO テーブルが認識されなくなります。Color Profiler Suite で iO テーブルをもう一度使用できるようにするには、iO テーブルの電源をオフにし、再びオンにしてください。

ES-2000 の測定エラー

ES-2000 をルーラー付き（「ルーラー使用」をオンに設定）で使用している間に測定ルーラーが発生した場合、測定ページの位置が正しいことを確認してください。測定ページの位置を背景用ボードに合わせることで、測定の対象になる最初のストリップは固定クリップに最も近くなります。ルーラーをページの上部に配置して、最初のストリップ以外は見えないようにします。各ストリップの測定が終了したら、ルーラーを移動して次のストリップが見えるようにします。

配置が正確な画像を表示するには、Printer Profiler のページ測定画面で「状況を表示する」リンクをクリックします。

Barbieri 分光パッド

Barbieri 分光パッドを使用した測定で最良の結果を得るには、測定を行う前に測定器を常に調整してください。

ユーザーアカウント

2 バイト文字を使用したユーザー名

Color Profiler Suite は、2 バイト文字を使用したユーザー名でコンピューターにログインすると、正しく動作しません。ログインするユーザー名には 2 バイト文字は使用しないでください。

Fiery プリントコントローラー

Color Profiler Suite の一部が表示されない

Fiery プリントコントローラーで Color Profiler Suite を実行する場合、Windows タスクバーの自動非表示機能は無効にしないでください。無効にすると、Color Profiler Suite の一部が表示されない場合があります。

Printer Profiler

Fiery プリントコントローラーの接続

Printer Profiler が Fiery プリントコントローラーに対して印刷や保存を行っている間に、コントローラーへの接続が遮断された場合、予期せぬ結果をもたらす場合があります。

プロファイル処理中のキャンセル

新しいプロファイルの処理と保存が始まった直後に Printer Profiler をキャンセルすると、Printer Profiler は反応しなくなる場合があります。プロファイルの処理が始まったら 5 秒以上待ち、その後に保存をキャンセルしてください。

46 パッチでのパッチサイズ拡大

ES-1000 または ES-2000 で 46- パッチレイアウトを使用してプロファイル化する場合、「パッチサイズ拡大」の設定は使用しないでください。使用すると、できあがったプロファイルは壊れてしまうことになります。

2 バイト文字を使用したパッチファイル名

Printer Profiler は、パッチファイル名に 2 バイト文字を入力すると反応しなくなります。Printer Profiler を正しく動作させるには、デフォルトのパッチファイル名を使用してください。

(Mac OS) スライダーは最大値を設定しない

Mac OS の Printer Profiler で、CMYK パッチオプションウィンドウまたはブラックコントロールの編集ウィンドウのフィールドを、スライダーを右の端までドラッグして最大値に設定しようとしても、表示される値は最大値よりもわずかに小さくなります。右矢印キーを使用すれば値を最大値まで増加させることができます。または、フィールドに直接最大値を入力してください。

一部の Fiery コントローラーでの無効なキャリブレーション警告

Printer Profiler を使用して次のいずれかの Fiery コントローラー用のプロファイルを作成すると、測定結果が現在のキャリブレーションに一致しないという警告が表示されますが、この警告は無視して「続ける」をクリックしてください。

メモ：この警告は、Color Profiler Suite の設定で「キャリブレーション検査の許容範囲」が選択されている場合にのみ発生します。

- キヤノン imagePRESS Server A3200、A2200 または A1200
- キヤノン imagePRESS Server A3100、A2100 または A1100
- キヤノン imagePRESS Server A3000 または A2000
- キヤノン imagePRESS Server Q1 または Q2
- キヤノン imagePRESS Server T1
- キヤノン PS-GX100 または PS-GX200
- キヤノン ColorPASS-GX100 または ColorPASS-GX200
- キヤノンカラーネットワークプリンター Unit-H1
- キヤノン imagePASS-H1

Profile Editor

プロファイルの保存 (Mac OS v10.7 および v10.8)

Mac OS v10.7 および v10.8 でプロファイルを Profile Editor に保存する場合、フィールドに 2 バイト文字を入力し、Return キーを押すと、その文字は有効であるとは見なされません。入力した文字を有効にするには、代わりに Tab キーを押してください。

Color Verifier

UTF8 文字は未対応

Color Verifier は、ファイル名に UTF8 文字を使用しているプロファイルを開けません。

印刷ラベルと印刷プロトコル (Mac OS)

(アジア言語のみ) Mac OS で、ラベルまたはレポートを (「ファイル」 > 「印刷」 > 「ラベル」 または 「ファイル」 > 「印刷」 > 「プロトコル」 を使用して) Color Verifier で印刷すると、出力のテキストは文字化けし、グラフはレポートに印刷されません。